

0, はじめに

WindowsXP32bit環境以降であれば、動作するものと思います。

作者はXPのみで動作確認をしています。

このソフトの利用には1024x768以上の解像度を持つ画面が必要です。

1, 収入計算プログラム

このソフトウェアは以下の機能を持っています

- 1) 月々の収入から年間総所得の計算
- 2) 途中の月までの入力から、予想される年間総所得の計算
- 3) 所得制限を設定して、その制限までの残りの金額と月々の収入予想
- 4) 年収から予想される翌年の税額の計算
- 5) 年間総所得を参照して、控除計算を行う

2, 起動

アプリケーションアイコンをダブルクリックして起動します。

最初にこのウィンドウが表示されます。

入力は半角英数字モードで行って下さい。

TABキー（またはshift+TAB）でカーソルが次の欄（1つ前の欄）に移動します。

税込み月収の欄に月々の収入を入力すると

- ・ 合計、総合計
- ・ 最少収入額での予想年収、最大収入額での予想年収、平均額での予想年収
- ・ 収入制限額までの余裕

が計算されます。

収入制限額はドロップダウンで選択可能です。

予想年収が制限額を超えているとアンダーラインが表示されます。

パートさんヘルパー

この図は適当な値を入力したところです。

予想年収の欄にアンダーラインがあり、制限額の103万円を超えている事が判ります。

税込み月収の欄には月々の収入を入力します。

賞与／調整の欄にはボーナスもしくは調整額を入力します。調整額はマイナスの値でも入力可能です。

収入制限額は以下の値もしくは任意の金額を設定可能です。

103万円／130万円／195万円／330万円／695万円／900万円／1800万円

収入の総合計が、この制限額未満であれば、その余裕分（差額）の金額と残りの月数で割った月額を表示します。

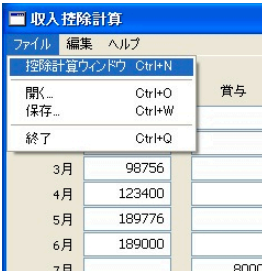
例えば、上記の例では6月までの月収と7月の賞与が合計され、その金額が収入制限額と比較されます。そして、残りの6ヶ月で制限額を超えない為の収入金額が表示される訳です。

配偶者の被扶養者になっておられる方や、年収が所得税の税率が上がる寸前のところで納めたい時などに有用です。

この後に、「総合計から計算」「予想年収から計算」をクリックすると、各々の場合の次年度の所得税と住民税の予想額が計算されます。

3、控除計算ウィンドウの表示

ファイルメニューから「控除計算ウィンドウ」を選択します。



控除ウィンドウが表示されます。
この時、総所得金額欄には総合計の金額がコピーされます。

控除項目数が多いので、5つの欄に区切ってあります。
数値を入力する都度、控除の欄に項目ごとの合計値を表示します

控除計算

ファイル 編集 ヘルプ

控除計算ウィンドウ Ctrl+N

開く... Ctrl+O
保存... Ctrl+W
終了 Ctrl+Q

賞与

3月	98756
4月	123400
5月	189776
6月	189000
7月	

総所得金額 864,277

雑損控除 損害金額 0 + 災害関連支出金額 0 - 補てき金額 0 = 差し引き損失額 0

医療費控除 実際に支払った金額 0 - 補てき金額 0 = 0

社会保険料控除 0

小規模企業共済等掛金控除 0

地震保険料控除 実際に支払った金額 0

地震保険料 0

旧長期損害保険料 0

生命保険料控除

新契約 旧契約

生命保険 0 0

個人年金保険 0 0

介護医療保険 0 0

障害者控除

障害者 27万円 × 人数 0 = 0

特別障害者 40万円 × 人数 0 = 0

75万円 × 人数 0 = 0

寄付金控除

寄付金合計額 0

寡婦(寡夫)控除

寡婦(寡夫) 特例の寡婦 0

配偶者控除

配偶者あり 老人控除対象配偶 0

勤労学生控除

勤労学生 0

配偶者特別控除

配偶者の合計所得 0

扶養控除

16歳以上 38万円 × 人数 0 = 0

19歳以上23歳未満 63万円 × 人数 0 = 0

同居老親等以外 48万円 × 人数 0 = 0

同居老親等 58万円 × 人数 0 = 0

基礎控除 380000

控除① 0

控除② 0

控除③ 0

控除④ 0

控除⑤ 380,000

控除合計 0

4, データの保存と読み込み

ファイル	編集	ヘルプ
控除計算ウィンドウ Ctrl+N		
開く...	Ctrl+O	
保存...	Ctrl+W	
終了	Ctrl+Q	

各ウィンドウに入力した値はファイルに保存する事ができます。
ファイルメニューの「保存...」を選択して下さい。
ファイル保存のウィンドウが表示され、任意の場所へ保存する事が可能です。

注意：データを保存する際には、入力データの確定のため、1度計算ボタンをクリックして下さい。

以前に保存した内容をファイルから読み込む事が可能です。

ファイルメニューから「開く...」を選択して下さい。
ファイル選択ウィンドウが開き、適切なファイルを選択して下さい。

収入税金計算ウィンドウでは拡張子「.ph1」のファイルのみが選択対象となり、
控除計算ウィンドウでは拡張子「.ph2」のファイルのみが選択出来ます。

・ファイルの選択間違いについて

ファイル読み込みの際に間違ったファイルや不正なファイルを読み込むと、表示の項目が
全くでたらめに表示されてしまいますので、本プログラムで保存したファイル以外を
読み込ませないで下さい。

本プログラム上では、ファイルには拡張子「ph1」または「ph2」が添付され、間違いが
起こりにくいようにしておりますが、ファイル名の変更時などに拡張子まで変更しないようにご注意
下さい。

5, ヘルプ機能に関して

詳細なヘルプは実装されておりませんが、控除計算ウィンドウの各項目にどのような値を
入力する事が出来るか等を調べる為に、ヘルプを選択して頂くとインターネットブラウザが
起動して、国税庁のホームページの控除項目のリストが表示されます。

この機能はP Cがインターネットに接続されていないとご利用頂けません。